

牧区地域協議会だより

令和3年12月25日発行（第53号） 発行：牧区地域協議会

牧区地域協議会の活動状況

■ 5月9日（日）

○ 第1回牧区地域協議会

- ・ 令和3年度地域活動支援事業のヒアリング

■ 5月18日（火）

○ 第2回牧区地域協議会

- ・ 令和3年度地域活動支援事業審査結果の報告について

■ 6月22日（火）

○ 第3回牧区地域協議会

- ・ 自主的審議事項について
- ・ 令和3年度牧区地域協議会委員視察研修について（※）
- ・ 令和3年度地区懇談会について

（※）新型コロナウイルス感染拡大防止により中止

■ 6月25日（金）

○ 牧区地域協議会だより第52号発行

■ 7月16日（金）・24日（土）・29日（木）

- ・ 自主的審議事項検討業務として、子育て世代の保護者と意見交換会を実施

■ 8月10日（火）

○ 第4回牧区地域協議会

- ・ 諮問第96号「上越市過疎地域持続的発展計画（案）」について

■ 9月7日（火）

○ 第5回牧区地域協議会

- ・ 諮問第96号「上越市過疎地域持続的発展計画（案）」について
- ・ 諮問に対する答申について

（※）地域住民の生活に「支障なし」、附帯意見「過疎地域が今まさに危機的な現状であることを踏まえ、今後、事業を推進するにあたっては、住民の問題提起や課題解決の提案等を確実に受けとめ、取り組まれるよう求めます。」を付して答申）

■ 10月19日（火）

○ 第6回牧区地域協議会

- ・ 牧湯の里深山山荘における市及び指定管理者の収支状況、指定管理の更新方針について

■ 11月30日（火）

○ 第7回牧区地域協議会

- ・ 牧湯の里深山山荘の今冬の営業について

自主的審議事項の取組

地域協議会では、地域住民の観点から地域の課題や活性化などについて話し合う「自主的審議」を行っています。

牧区地域協議会では、牧区の皆さんが日常生活で感じていることを把握するための第一歩として、今年6月に区内スポーツ団体の保護者を対象としたアンケート調査を実施しました。その結果を踏まえ、7月には意見交換会を実施し、様々な意見や課題を伺いました。「あらゆる人が安全・安心に住み続けたい『牧づくり』について」をテーマに、今後検討を進めていきたいと思えます。

意見交換会報告① （牧フレッシュユガールズ）

令和3年7月16日（金）
牧コミュニティプラザにて

井上 光廣

今年30周年を迎えた牧フレッシュユガールズの保護者の方との意見交換は、保護者の皆さんと協議会委員が本音で語り合える機会となりました。

お子さんが牧フレッシュユガールズに参加するきっかけは、「上の子や友達と一緒に過ごしたい」などが理由としてあげられました。また、牧フレッシュユガールズでの子ども同士、親同士の交流が学校生活や子どもの進路、さらには、「今とこれから」の牧区での暮らしにも深く関わっていることが共通の話題となつて、会は盛り上がり、内容が深まったように思います。

「牧中学校のバレーボール部は人数的な問題で存続が難しいとしても、ユニアで頑張っている子どもたちのために部として残してあげたい。」「子育てジョイカ



ードは18歳未満の子どもが3人以上からとなつていますが、一人でも子どもがいるとお金がかかるのは一緒である。」など、保護者の方の切実な思いや問題意識を把握できました。ご意見や課題は、住みよい牧区の実現にみんなで本気で生かしていきたいと思ひます。

意見交換会報告②

(牧クロスカントリースキークラブ)

令和3年7月24日(土)
牧小学校 体育館にて

坂井 雅子



牧区の地域づくりや子育て支援などについて、参加いただいた7名の保護者の方より率直な意見を聞かせていただきました。

保護者の方の話を聞く中で、牧区に住んでいることに抵抗はなく、「生活するには良い所ですよ!」、「ただ雪が多いからね」、「なぜ牧区から離れていくのだろう?」との意見もありました。また、子どもたちの人数も減少し、学校教材などをすぐに買える店舗がなく困っていることや交通機関について不安の声が多くありました。加えて、子育てジョイカードや児童遊園の現状、子どもや大人・お年寄りが自由に遊べてホッとする場所の確保など、どれも貴重なご意見でした。市の政策に関わる意見も多く、牧区として市への要望

を積極的に提案していきたいと思ひました。

住み慣れた地域で、お年寄りが安心して生活することができ、その周りで子どもたちが楽しく生活できる、活気あふれる牧区にすることが重要課題です。「牧区っていいね!!」、「おもしろいね!!」、「住んでみようかなあ!!」と思つてくださる若い夫婦をたくさん呼び込む地域にしていきたいです。

意見交換会報告③

(牧剣友会)

令和3年7月29日(木)
牧コミュニティプラザにて

西山 新平



地域協議会では、自主的審議事項を進めるためにスポーツ団体との意見交換会を実施いたしました。意見として、牧区内の子どもたちの移動手段、バスの利用、遊び場・集合場所、コミュニティプラザの活用、子育て支援、子育てジョイカードなどがありました。その中で、文具を購入できる場所について問題提起があり検討した結果、店舗と話し合い、規格に合ったノートをそろえていただくことができました。

私たち地域協議会としては、さらに他の団体や組織と話し合いを重ねて個々の意見を伺い、少しでも牧区での暮らしが良くなるように話し合いを進めていきたいと思つております。皆様方も、「こんなことを話し合つてほしい」とのご意見があれば、お聞きしたいと思ひます。

編集後記

日増しに冬の気配が感じられるこの頃、皆様におかれましては御健勝のことと存じます。日頃より、地域協議会にご関心をお持ちいただきありがとうございます。

昨年からは新型コロナウイルスで気分の落ち込む日々が続いておりましたが、ここに来て少し和らいできたのでしょうか?しかし、まだまだ油断禁物ですね。

一方で、新型コロナウイルスで感じたこともあります。あの時忽然と姿を消した「マスク」、それが約半年で元に戻る凄さ、ワクチン接種の充実と速さ、日本人の規律の良さを改めて感じました。日本人は、なんと礼儀正しい民族だと改めて感じ入りました。

一年遅れのオリンピック・パラリンピックも終了しました。感染第5波も乗り切りました。医療従事者の皆様はもとより、コロナ対策に御尽力いただいた多くの関係者の辛苦はいかばかりかと思ひます。改めて、手洗い、マスクの着用、うがいの徹底、ソーシャルディスタンスを守りながら基本に忠実に頑張りましょう。明けない夜は絶対にありません。



ノートをそろえていただきました。